



RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2011-2012 年度 No. 3 7

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashore@athena.ocn.ne.jp

2011-2012 年度 会長 高瀬顕正、幹事 浅田裕二

2011-2012 年度 RI テーマ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

「こころの中を見つめよう

博愛を広げるために」

(カルヤン・パネルジー会長)

例 会 記 録

第 1 6 1 5 回例会

平成 2 4 年 4 月 4 日(水)

井波文化センターエイトホール

1. 点 鐘 高瀬会長
2. 君が代斉唱
3. ソング 「奉仕の理想」



4. 月結婚記念日：三角会員(5 日)齊藤会員(8 日)
5. 月誕生日：高源さん(18 日)
6. バースディソング



7. 米山奨学金授与(会長)：高源さん「皆さんにバースディのお祝いをして頂き感謝します。4 月から、修士 2 年目に入り、新たな気持ちで頑張ります。」
8. **会長の時間**：昨日の暴風雨警報が出て大変でした。北日本新聞では、砺波で瞬間最大風速が秒速 39.8m ということで、和歌山県 42m に次いで、全国 2 位ということでした。井波は風が名物です。我々は昔から、

風の中で育ってきました。しかし昨日の風は、今まで
のないもので、井波地区に消防署に風速計があり、聞
いてみましたら、午前 11:58 に秒速 54m を記録した
そうです。時速に直すと 195km くらいです。あちこ
ちで道路の看板が飛ばされたりしていました。私の寺
でも、杉の木が沢山あり、風が吹くと、杉葉が落ちま
す。でも強い大風の時には、杉の大枝が落ちてきます。
さて、4 月から、職員の異動があり、役所へ行っても、
知らない顔になっていたりする時期です。



それから、「東となみ RC」のバナーが横山豊介先
生にお願いしまして出来上がり、発注するだけとなり
ました。そこで見積書がきて、事務局が悩んでおりま
す。この場でどんな印刷方法のものにするか決めたい
と思います。100 部作成するとして、①インクジェッ
ト型 1 枚 1680 円、②昇華転写型 1 枚 1780 円、③シ
ルクプリント型 1 枚 1890 円、となっております。【会
場から、③という声が多し。これに決定へ】もう一つ
は、クラブの旗の「HIGASHITONAMI」の HIGASHI
と TONAMI の間をスペースを空けるかですが、いか
がでしょうか？【開けなくてもいい、という意見が
多し。これで決定へ】

9. 幹事報告：①5 RC 合同ゴルフコンペの案内が来ています。6月8日10:14スタートで、千羽平 GC で開催します。締め切りは5月11日。②砺波 RC のチューリップ例会の案内。4月27日12:30より「ふかまつ」で、申し込みは4月20日まで。この期間、友愛の広場を4月25日から27日まで11:00~16:00の時間、砺波市文化会館脇で開催。③東日本大震災から復興に向けたメッセージとして、2520 地区ガバナー事務所から、感謝のポスターと、「やまだの作文」という冊子が届いています。④新湊 RC40 周年の招待が来ております。会長幹事で出席します。⑤「FSM」で少し不足が生じ、1000 円を口座引き落としさせて頂きます。災害見舞金 1000 円と観桜会の分も一緒に引き落としになります。⑥本日例会終了後理事会あります。



10. 委員会報告：①出席委員会(代理)：3月7日16名、14日17名、21日16名、28日10名、月平均78.75% ②親睦活動委員会(荒木)：4月11日観桜家族旅行は、石川県林業試験場、赤穂谷温泉方面です。8:00 庄川エントランス、8:10 井波交通広場、8:25、福野産業文化会館前に集合して下さい。③「南砺の山々を守る植樹祭」(河合会員)：4月29日、利賀村・旧オムサンタの森で行います。協力金を募集します。

11. ニコニコBOX(本日8名13000円)

高瀬会長：昨日の大風大変でした。4月です、気持ちを新たに頑張りましょう。

斉藤会員：結婚祝に感謝。風でハウスが損傷しました。

三角会員：結婚祝に感謝。37年目です。

横山豊介会員：孫たちがそれぞれ旅立ちしました。

荒木会員：昨日の大風で、我が家の軒が破損しました。

河合会員：南砺の山々、よろしくお願いします。募金も。

中島会員：爆弾低気圧の影響で、瓦が7-8枚割れました。

山本会員：先週、釜山と愛知の剣道応援で欠席失礼しました。娘は、全国で10名の優秀選手に選ばれ、嬉しかったです。



卓話「ロータリー雑誌月間にちなんで」

三谷貴志夫広報委員長

三谷会員：助田会員のピンチヒッターとして、先週卓話をしましたが、今日は雑誌月間にちなんでということで、続けてお願いします。昨日の風はひどかったですが、被害に遭われた方には、お見舞い申し上げます。ニュースで、東京の歌舞伎町でも、ホストクラブのイケ面の男たちが、風の後のごみ集めをしたと言っておりましたが、素晴らしい奉仕活動と思います。

先週、ハンコ屋の名字について話しましたが、津波の研究で、南海トラフ地震の話をも東大地震研究所の教授がコメントしていました。その名前が、纈纈(こうけつ)先生という名字でした。【難しい字ですが、しぼり染めの意味だそうです】

さて、雑誌月間にちなんで、お話をします。広報委員長には、1週間前から「ロータリーの友」が送られてきます。これを早読みして、月初めの例会に備えなさいということですが、早読みして皆さんにお知らせするのは、委員長だけがするのではなく、当番制にしていけるのがいいのではと考えます。そうすると、この本が少しでも会員に読まれ、読まれない本のトップなどと言われなくなるのでは…。

ところで、今月号は、横書き p.8-9 に、「ロータリーの友」の解説があります。よく読んで下さい。また、p.32 には、当地区炭谷ガバナーの記事が掲載されています。それから、縦書き p.30 に、高岡 RC の「瑞龍寺七堂伽藍復元にむけて」の記事が載っています。また、p.24 には、新湊 RAC(ローターアクトクラブ)の記事が載っています。また、帰って読んで下さい。